

警城時報

行發日九十二
編輯兼發行 田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金廿圓
廣告料 一行十四字詰五十錢
日刊(日曜祝祭日除日休刊)

矛盾したる縣の命令

町村で豫算編成再協議

會長伊藤飯野村長談

石城郡町村長會は三十日午前十一分の増加を見て、二十日町村に開き、明年豫算編成に關するに縣地方課では去る二十四日再び協議を行ふ事になつた。日石城郡町村に對し豫算編成の各町村では豫算務部からの通牒指導を行ひ、〇年度豫算は五分増を忠實に遵守し、以上は認めぬと断つた方針を小學校教員待遇改善として平被擧げたので、狼狽した各町村で均給を五十五圓以上引上げ、夫々出縣し縣經濟部と折衝を青年學校職員、指導員手當を余儀なくされた爲改めて町村長本年度の倍額とし、町村吏員會を開き各町村で出縣しないの待遇を向上した外、警防團員代表者を送つて交渉を遂げる事の豫算を新に計上した結果各町村の豫算は、右につき町村共明年豫算は、一割六七會長飯野村長伊藤飯野の助氏は語

酒一升の利益六十錢

平署員もあきれ

さのふ市内一齊檢索

平署では二十八日經濟係が總出動で作田警部補指揮の下に平市内酒類商、料理店、飲食店の酒類販賣違反行爲摘發を行つた結果、果糖類の除却物件として酒類三十四点を押収し目下檢査中である。酒屋の中には市内卸屋から酒を買つて一升につき六十錢の暴利を貪つてゐるものもあり、酒官も今更の如く驚いてゐる。酒商間で同じ酒で一升には三十錢位の差があり、平署では引續き嚴重な檢索の手を延ばす筈である。満了なるも是又滿場一致にて田内に開き十四年度事業報告あり

信組總會

四倉町

大浦村

大浦村信用組合の第二十五回總會は昨二十八日午後一時より小正と民衆の福利増進に活躍し、王道樂土を建設した皇軍に四

大野村

大野村信用組合の第八回總會は

愛谷江の組合議員

平、飯野、高久、豊間の一市四村を灌溉する愛谷江水利組合の議員十四名の半數定期改選は二十八日各町村で行つた結果左の如く當選者決定した

愛谷江の組合議員

組合議員

平、飯野、高久、豊間の一市四村を灌溉する愛谷江水利組合の議員十四名の半數定期改選は二十八日各町村で行つた結果左の如く當選者決定した

柴田平警察署長

石油共販會社入り

年俸千八百圓

平警察署長警視柴田鶴作氏は二十四ヶ月分の賞與がある。十七日郡山市に開かれた石油共販會社の役員に於て同會社支配員吉吉氏に決定するらしい。

同會社は福島市に本社を置く資本金五十萬圓(三十萬圓)の石城郡四倉町新町船生忠一さん策會社で、二月一日開業する。は静岡の大火に義捐金五圓を寄配人の年俸千八百圓、この外附した

静岡大火へ義金

石城郡赤井村不動前合宿所内佐藤政雄君は静岡市火災見舞金として二圓を平署に寄託した

火災見舞金

飯野村 三三伊藤淺之助、一九中田松之助

高久村 四二本馬佐源次

静岡見舞金

全國教育會に於ては過般の静岡市の大火に際し見舞金を募集すること、成つたが、四倉小學校に於ては二十一圓八十七錢が集つたので縣教育會に納めた

平湯管内選拔警防團は二十日から警察部長代理藤原廣樹署長に九日午後一時から平湯警防團行はれた、演説は一警察署に於て行はれた、選抜された組は三組代表組を査閲し綜合審査は平、湯本、好間の三組で、縣の上級旗を授與される

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

けふ査閣競技

平湯管内選拔警防團は二十日から警察部長代理藤原廣樹署長に九日午後一時から平湯警防團行はれた、演説は一警察署に於て行はれた、選抜された組は三組代表組を査閲し綜合審査は平、湯本、好間の三組で、縣の上級旗を授與される

税の軽減で

國債購入勧誘

財政補給金の交付による市町村らうとの豫想である。豫約十圓券一五五枚、二十圓券五七、二十五圓券二、五十圓券一三枚、百圓券十五枚、五百圓券三枚、千圓券三枚、(以上人員二八二名)

平公益質屋

平湯管内選拔警防團は二十日から警察部長代理藤原廣樹署長に九日午後一時から平湯警防團行はれた、演説は一警察署に於て行はれた、選抜された組は三組代表組を査閲し綜合審査は平、湯本、好間の三組で、縣の上級旗を授與される

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

警察部長代理藤原廣樹

平湯本好問警防團

大野村山火事

中支から

大野村下柳生山林、大浦村宇大森野力治氏所有の山が昨二十八日午後十時頃から火災し同十時半鎮火したが約一反五畝を焼いた、損害は無かつたが一時は大騒ぎをなした

中支から

佐藤部隊 伊藤勇

聖戰下第四年の新春を敵と相對し砲臺壁の下に元氣に迎へました。皆様にきつと良き御禮と新春を迎へられたことと御推察致します。今や時局は好轉し新支那政權となり東洋平和を謳歌する日も間近に迫りたる感じがいたします。私共は益々聖戰下の總前衛たる軍の使命を明確にするべく努めて止みません。皆様どうぞ最後迄頑張りですしつかり御願ひいたします。先は御挨拶まで

皇軍感謝民衆大會

菊地部隊通信

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

和親大運動會

電話權讓受度し

平局管下

電話番號
二聲 二、〇〇〇
三聲 一、九〇〇
一、八〇〇

某礦業所 (姓名在社)

毎度有難う御座います。

パン食普及の時代!

自慢の食パン 一斤十六錢
榮養パン ベターロール
甘コッペ チョコレートロール
野菜サラダパン クリームロール
カレーパン・カツパン・黒パン

ベーカリー 東京堂

平市播植小路【電話一〇八番】



銃後の作家計費引下に
一日のザビステイを
十音のザビステイを
先利用下さい

平マケット

「言」一言にして盡く

神戸牛

すき焼

相始め申候

日本料理 山茶莊
電話五二〇番

國策線上ノ改良品

鑄物の代用品生る

セメント製マンホール 金三〇〇種々各種
同 風窓 網 金五五種々各種
平市南町二〇

發賣元 野内商會

電話一〇番

燒土管 在庫豊富



お惣菜さつま揚・吉原揚

平市一丁目

不凍寅

配達人入用 電話一四一番

これは便利!

★手を荒さず
★絹毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
★つけておくだけで洗へる

美 マルミ粉末石鹼

製造元 平市材木町一一

安田生命 保
日本共立火災 險
東京動産火災 險

平代理店 井上貞治郎
平市五丁目 電話六六番

冷凍魚

おやし

鯛 鮭 金頭 帆立貝
エビ イカ 貝焼 其他

日本水産特約(電三六三三六)

卸賣平製氷會社

尾箱平代理店 印魚問屋
四丁目(電五三八)

おでん 酒の店
やき鳥 味郷
茶めし
平三田小路

開業

内臓外科
整形外科

平市大町二番地

内木外科醫院

醫學博士 内木宗八

電話二九六番

入院隨時

高久病院

平市田町(電話五二三番)

院長 高久忠
副院長 赤羽清
藥局長 佐竹菊雄
外科花柳病科

内科小兒科
耳鼻咽喉科

内科外科
エックス光線 院長 安齋徹
産婦人科
平市田町(電話四五七番)

入院隨意 安齋醫院

小兒科

平市南町

志賀醫院

(入院ノ需ニ應ズ) 電話一六二番

耳鼻咽喉科

入院自炊の便あり
大和田醫院
平市南町(電話一〇七番)

産科・婦人科

平市田町

井坂醫院

入院隨時 電話五五九番

耳鼻咽喉科

レントゲン科

醫學博士 高柳博明
平市驛前(電話三三六)